

2008年7月
八王子税務署
人事異動速報

《TAXコーナー》

平成20年度税制改正
法人税関係法令の
主な改正点(その2)

八王子法人会報

2008

きずな

8

No.334



《今月の笑顔》

OKAKUWA

(有)オカクワ

大平みの理 さん

いかにして自分の会社を連鎖倒産から守るか

■原油価格の高騰、原材料や輸送コストの増大により経営が悪化、今年の上半期の企業倒産は3年連続で増加、景気の先行き不透明感は募るばかりです。自社の業績は好調でも、取引先のまさかの倒産により債権回収不能、連鎖倒産といった悲劇も耳にするようになりました。

■資金的に評点の良い会社が必ずしも安泰というわけではありません。極端な例ですが、食品偽装など法令違反が発覚し、取引先には全く前兆もなしに企業の命が突然途絶えてしまうケースもあるのです。

音もなく忍び寄る倒産の危機、いかにしてわが社を救うか。



▲ファイナンシャルプランナー
木崎海洋氏



■貸倒防止には、基本的ですが取引先の危険な兆候を見逃さないのが一番。手形の期間が長くなった、今まで支払日には予め現金を用意してくれていたのに、集金に行ったら社長が銀行に行っていて不在など、些細

なことでも「おや？」と感ずることが多くなったら注意が必要です。



■そして、新規の取引先には事前の調査を充分行うこと。専門調査機関のデータを必要に応じ積極的に活用することの重要性について解説がありました。また、連鎖倒産を予防するための一つの手段として用意された法人会の制度「貸倒保障制度」が説明されました。

「倒産防止共済」「ファクタリング」とこの制度の比較を行い、メリットとしては「保険なので返済が不要」「低コスト」などがあげられ、デメリットとして「取引先毎に掛けられない」（しかし、だから「まさかあの会社が」に対応出来る。幅をもって取引先を選ぶため）などの解説がありました。（2008.6.6 / 6.12）

▲「原油高の影響などで、まだまだ倒産が増える大倒産時代が来る」と語る
帝国データバンク
営業部長 上條孔信氏

「危ない」という噂のある取引先の売掛金を4,000万円から400万円にしたケースも。▶
と木崎先生



あ
の
会
社
が
ま
さ
か

中小企業向け貸倒保証制度
特別説明会を開催